

令和6年度 学校経営要綱

太宰府市立太宰府西中学校

1 学校経営の基盤

(1) 公教育としての原則

日本国憲法、教育基本法及び学校教育法に示された教育の理念に基づき、学習指導要領に準拠した教育課程、福岡県教育施策実施計画、太宰府市教育施策要綱・学校管理規則に則り公教育を行う。

(2) 現代社会の要請と教育の動向

変化の激しい現代社会において、国の教育振興基本計画の方針を踏まえ、知識基盤社会の中で、豊かに生きる力をもち、日本の将来を担うに足る生徒を育成する。そのために「令和の日本型学校教育」の構築をめざす。

(3) 信頼される学校づくり

これまでに培われてきた良き校風と伝統を受け継ぎ、保護者・地域の期待に応えるとともに、社会の変化に主体的に対応できる「徳・知・体の調和のとれた生徒」を育成する。

また、コミュニティ・スクール及び国際理解教育の推進をとおして、社会全体の教育力向上に寄与する。

2 学校の教育目標

「自ら輝き、成長を続け、なかまと共に心身逞しく、未来を創造する生徒の育成」

校訓「自律・協調・実践」

自律…「見つめる心」(知) 協調…「思いやる情」(徳) 実践…「やりぬく精」(体)

(1) めざす生徒像

- ① 目的をもって主体的・協働的に学び、よりよい生き方を求める生徒 【自律】
- ② 自然や郷土を愛し、自他の個性・人権や礼節を尊重して伸びようとする生徒 【協調】
- ③ 勤労と不断の努力を尊び、豊かでたくましい心身の健康づくりに努める生徒 【実践】

(2) めざす学校像

- ① 明るい活気と向学心に満ち、秩序と規律のもと、学びの環境が整っている学校 【自律】
- ② 学校・家庭・地域が信頼と尊敬をもって連携・協働し、地域と共に伸びる学校 【協調】
- ③ 一人一人が大切にされる創意工夫のある教育活動を実践し、子どもが育つ学校 【実践】

(3) めざす教師像

- ① 率先垂範・師弟同行を心がけ自己研鑽に励み、常に自己成長を続ける教師 【自律】
- ② 生徒理解のもと、温かくかつ厳格公平に指導し、誰からも信頼される教師 【協調】
- ③ 教育への情熱と使命感をもち、組織の一員として教育目標の具現化に努める教師 【実践】

3 教育課題・経営課題

(1) 教育課題

- ① 相手を思いやる豊かな心
- ② 確かな学力の向上と学びに向かう実践力
- ③ 心身の調和がとれた健やかな成長
- ④ 郷土を愛する気持ちと実践力の育成

(2) 経営課題

- ① 個々の教師の指導力量向上
- ② 組織的な取組とさらなる連携
- ③ 地域と連携し、社会に開かれた学校の創造

4 経営の基本方針

- (1) 公教育の立場に立ち、学校のあらゆる場面で中学生として調和のとれた人格の形成をめざす
- (2) 組織としての機能的な校務運営を図る
- (3) 家庭・地域と連携し、開かれた学校、地域・家庭に愛される学校づくりに励む

5 本年度の経営の重点

(1) 重点目標

総合的な人間力の向上 = 輝く太西星の育成

- ・思いやりに溢れ、豊かな心と感性を磨く生徒【徳】
- ・主体的に学び、知識・技能の習得に努める生徒【知】
- ・心身の調和がとれた健康な生徒【体】
- ・未来に目を向け、社会に貢献する実践力と意欲を高める生徒【郷土愛】

令和5年度の学校自己評価は以下のとおりである。（5段階評価）

確かな学力の向上 …… 3.9

豊かな心の醸成 …… 3.5

信頼される学校づくり …… 3.6

令和4～5年度は、「思いやりの心の育成」と「学力の定着・向上」を重点目標として取り組んだ。上記の評価結果から、ある一定の成果が挙げられたと言える。一方、試行している取組や課題もあり、道半ばである。そのため、令和6年度は、「思いやりの心」と「学力の定着・向上」の2つを柱とした教育活動を継続・発展させていきたい。

また、令和を迎え、変化の激しい社会を生きていくための様々な力を、学校教育をとおして培っていく必要がある。そこで、今年度の重点目標を『総合的な人間力の向上』とする。そのための方策は、以下に挙げた太宰府西中学校における諸教育活動・学校生活の充実であり、これらの活動をとおして、「太宰府西中学校が大好き」「学校でもっと活動したい」と言える生徒の育成をめざす。それが『重点目標の達成＝輝く太西星の育成』につながると考える。

☆成果指標

- ・諸テストの結果、学校評価（学校関係者評価、生徒アンケート、保護者アンケート等による評価）、全国学力学習状況（生徒質問項目）、生徒の様相等をもとに総合的な評価を行う。

(2) 具体的な生徒像（めざす生徒像）

- ・豊かな人権感覚をもち、自他の価値を認め、周りの仲間に気を遣うことができる生徒
- ・人やもの、ことの良さを見つけ、尊重したり感動したりする心をもつ生徒
- ・自ら課題を見つけ、課題解決に向け、意欲的に学習を進め、知識や技能を習得しようとする生徒
- ・見通しをもって学習に励み、自分の学習を振り返るとともに、さらに学習を進めようとする生徒
- ・心身ともに健康で、仲間と協力して学校生活を明るく前向きに過ごし、学校生活を充実

させることができる生徒

- ・将来、社会で活躍するための基礎や土台となる力や心を育もうとする生徒
- ・地域行事等に積極的に参加・参画し、地域のために意欲的に活躍する生徒

(3) 重点目標達成のための経営の重点

① 生徒相互や生徒と職員のさらなる人間関係の構築を図る

- ・日々の生活で、お互いを認め合い、生徒同士、生徒と職員の信頼関係構築をめざす
- ・生徒の課題を把握し、適切な指導・支援により課題解決を図り、生徒の心身の成長につなげる

② 思いやりと豊かな心の育成をととした安心・安全な学校づくり

- ・日々の言動で思いやりを根底とし、自分や他者の良いところを認め合い、お互いを高め合い、仲間と共に様々な感動体験を味わうことができる人間関係の構築をめざす
- ・教師の言動が一番の手本であると自覚し、教師が率先して豊かな心の醸成をめざす
- ・不登校生徒出現率の前年比減をめざす
- ・いじめや人間関係トラブルの早期発見・早期解決と、いじめ件数前年比減をめざす

③ 特別支援教育の充実と人権教育の推進

- ・全職員で生徒理解に努め、組織的に生徒支援に全力を注ぐ
- ・日常生活において、生徒の人権感覚を高める指導を行う

④ 確かな学力の定着・向上を図る

- ・日常の授業改善や家庭学習の指導をとおして、学力の定着・向上を図る
- ・主体的・対話的で深い学びの推進
- ・協働的な学びと個別最適な学びの推進
- ・主体的な学びと振り返り活動を重視した単元指導計画の作成
- ・校内外の諸研修会をとおして、教師の見識を高め、学習指導にいかす
- ・全ての生徒が「わかった」「できた」と言える、ユニバーサルデザインの視点を生かした授業づくりに励む
- ・ICTを活用した授業づくりを推進する

⑤ 生徒会活動と学校経営の連携

- ・生徒会活動を全職員で支援し、生徒会活動をとおして、よりよい学校づくりをめざす
- ・生徒会活動と関連分掌が連携をし、活動の充実や深化を図る

⑥ 主幹教諭を軸とした校務分掌の活性化と校内OJTの推進

- ・教育課程担当主幹教諭と学年統括担当主幹教諭を軸として、校務分掌の活性化と、活動の評価・改善を図る
- ・主幹教諭、指導教諭、主任主事を中心として、本校の人材をフルに活用する人材育成の促進
- ・教師個々の能力や経験、得意分野や専門性等を有効活用し、組織力の向上を図る

⑦ コミュニティ・スクール（地域学校協働活動）の推進

- ・地域に開かれた学校づくりをめざす
- ・西中ブロックの小中連携を図る
- ・「にしの日」や「まほろば活動」等、地域に関わる活動を充実させる
- ・地域貢献活動等をとおして、将来、地域や社会で活躍する意欲と実践力を養う
- ・学校内外の情報を地域や家庭と共有し、共育を推進する